

歳入歳出予算の概要

平成30年度下水道事業特別会計歳入歳出予算の総額は、19億8,700万円で前年度の18億2,500万円に比べて1億6,200万円の増額となり、伸率は、8.9%の増となっています。

歳入については、受益者負担金を主とする分担金及び負担金が1,423万円で、供用開始区域の減少により、前年度と比べ2,027万円の減（対前年度伸率58.8%減）となっています。また、下水道使用料を主とする使用料及び手数料が2億7,771万円で、前年度と比べ456万円の増（同1.7%増）、国庫支出金が3億6,385万円で、前年度と比べ5,767万円の増（同18.8%増）、一般会計繰入金が6億1,881万円で、前年度と比べ2,155万円の増（同3.6%増）、町債が6億9,070万円で、前年度と比べ1億180万円の増（同17.3%増）となっています。

歳出については、公共下水道運営事務事業や公共下水道維持管理事業を含む総務費が1億8,813万円で、主に石神台地区污水管修繕工事の減により、前年度と比べ2,267万円の減（同10.8%減）となっています。公共下水道整備事業を含む事業費は11億5,586万円で、主に下水道施設整備に係る工事請負費の増により、前年度と比べ1億7,246万円の増（同17.5%増）となり、歳出総額の58.2%を占めています。また、公債費は6億4,080万円で、前年度と比べ1,221万円の増（同1.9%増）となっています。

最近年度予算額

(単位:千円)

年 度	歳入歳出予算	平成26年度を100とした指数	対前年度伸率
平成26年度	1,603,000	100.0	△ 0.6 %
平成27年度	1,721,000	107.4	7.4 %
平成28年度	1,763,000	110.0	2.4 %
平成29年度	1,825,000	113.8	3.5 %
平成30年度	1,987,000	124.0	8.9 %

歳入歳出予算 前年度対比表

(歳 入)

(単位:千円 %)

款 別	平成30年度		平成29年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 分担金及び負担金	14,226	0.7	34,500	1.9	△ 20,274	△ 58.8
2. 使用料及び手数料	277,710	14.0	273,154	14.9	4,556	1.7
3. 国 庫 支 出 金	363,846	18.3	306,180	16.8	57,666	18.8
5. 繰 入 金	618,813	31.1	597,261	32.7	21,552	3.6
6. 繰 越 金	20,000	1.0	20,000	1.1	0	0.0
7. 諸 収 入	1,705	0.1	5,005	0.3	△ 3,300	△ 65.9
8. 町 債	690,700	34.8	588,900	32.3	101,800	17.3
歳 入 合 計	1,987,000	100.0	1,825,000	100.0	162,000	8.9

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

(歳 出)

(単位:千円 %)

款 別	平成30年度		平成29年度		比較増減	対 前 年 度 伸 率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1. 総 務 費	188,132	9.5	210,797	11.6	△ 22,665	△ 10.8
2. 事 業 費	1,155,864	58.2	983,405	53.9	172,459	17.5
3. 災 害 復 旧 費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
4. 公 債 費	640,803	32.2	628,597	34.4	12,206	1.9
5. 諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6. 予 備 費	2,000	0.1	2,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	1,987,000	100.0	1,825,000	100.0	162,000	8.9

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。